

ち きゆう おん たん か ぶせ
地球温暖化を防ぐため

家族みんな チャレンジ!

もくひょう き
目標を決めて
かぞく
家族とつしよに
たの
楽しくとりくもう!



ちぎゅうおんだんか 地球温暖化って、どういうこと？

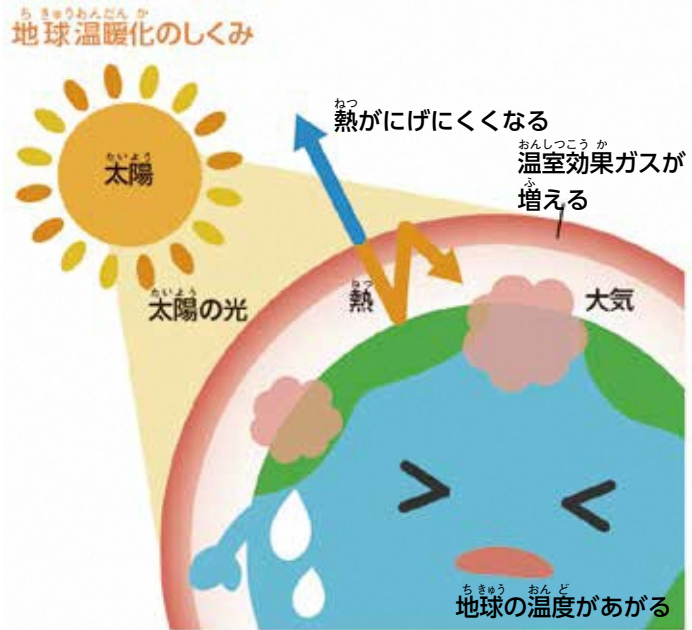
地球温暖化ってことばをよく聞くけど、「地球温暖化」ってなあに？
あたたかくなることは、よくないことなの？

地球を包んでいる大気には温室効果ガスといって、太陽があたためた地表面から宇宙へ逃げる熱をつかまえて、地球の温度を私たちが生活しやすい温度にしてくれるガスが含まれています。

このガスがないと地球はとても寒くなって、生き物が死んでしまいます。

でも、温室効果ガスは増えすぎると地球をあたたかくしすぎてしまいます。

これが「地球温暖化」です。



■ いろいろ 色々と ところから出ている 二酸化炭素

温室効果ガスの中で、一番多く出ているのが二酸化炭素です。

二酸化炭素は石油や天然ガスを燃やすと大気中に出来ます。電気をつくるためにもたくさんの石油や天然ガスを燃やしているので、暮らしの中で電気を使ったり、工場などでものを作ったりするときも、気付かないうちに二酸化炭素を出しています。

また、身のまわりにはたくさんのプラスチックのものがあありますが、多くは石油を使ってできており、ごみになって燃やされるときにも二酸化炭素が出ます。





地球温暖化が進むとどうなるの？

私たちが今のまま石油や電気などをたくさん使う生活を続けていくと、2100年ごろの地球の気温は最大5.7℃*も上がってしまうと言われています。そうすると、地球全体でたくさんのこまったことが起こります。*世界平均地上気温の将来予測
〔「気候変動に関する政府間パネル」第6次報告書第1作業部会報告書〕

○海水面上昇

南極の氷が溶けるなどにより、海水面が上昇し、低い土地や島は海に没する可能性があります。



(写真：ツバルの島)

○災害がふえる

大気の状態が不安定となり、台風が大きくなり、大雨や干ばつになるなど、大きな災害がふえます。



(写真：バングラデシュ)

○農作物が育たなくなる

気温が高くなると、リンゴの色づきが悪くなり、品質が低下する場合があります。また、栽培に適する地域が変わる可能性があります。



(写真：農研機構 果樹研究所)

○病気が広がる

伝染病をもたらす蚊などは暖かい場所に住んでいて、温暖化が進むことで、生息域が拡大する可能性があります。



(写真：国立環境研究所 昆虫医科学部)

出典：全国地球温暖化防止活動推進センターホームページ

富山県ではどうなの？

富山県の気温は2030年代には今より1~2℃くらいあがる可能性があると言われています。

富山県でも、サクラの咲く時期が早まったり、雪が少なくなったり、地球温暖化のせいで起こっているのではないかとと思われることがいくつも見られます。

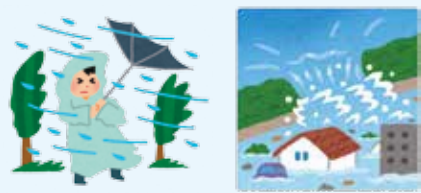
○夏の暑い日が増える

猛暑日(35℃をこえる暑い日)が少しずつ増えています。2100年ごろには、猛暑日が現在よりも約40日増える*可能性があります。夏は、こまめに気温をチェックしたり、水分をとるなど、熱中症にならないように気をつけましょう。



○激しい雨がふえる

激しい雨(1時間の降水量が50mm以上)の回数が、2100年ごろには、現在の約4倍になる*可能性があります。激しい雨が降ると、水があふれて災害が発生することがあります。川からはなれて、安全な場所に早めに避難しましょう。



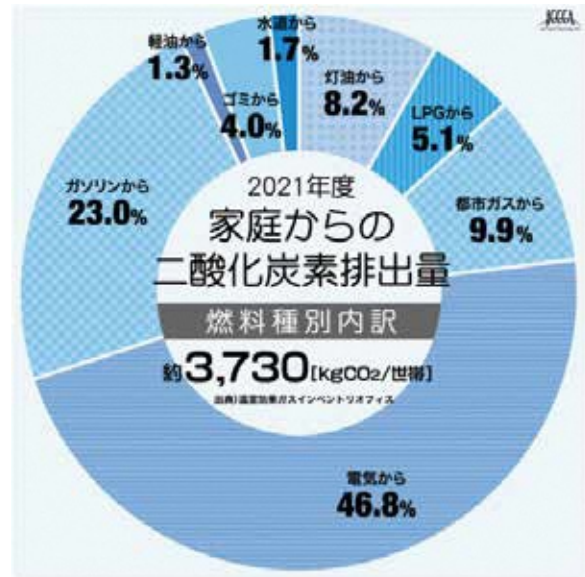
※出典：富山地方気象台

地球温暖化を防ぐにはどうしたらいいの？

二酸化炭素を減らすにはどうしたらよいらさう。

私たちの生活のなかで、二酸化炭素をたくさん出しているものは、照明や冷蔵庫、エアコンなどの電気をたくさん使う家電製品や、自動車です。

たとえば、誰もいない部屋の明かりや見えていないテレビのつけっぱなし、冷蔵庫の開けっぱなしは電気のむだ使い。ちょっとの距離を自動車に乗っていったりするのでもエネルギーのむだ使い。こうしたむだ使いをなくすことで、二酸化炭素の量をへらすことができます。



出典：温室効果ガスインベントリオフィス

みんなもやってみよう！

電気のむだ使いによる二酸化炭素をへらそう！

●むだなあかりやテレビを消そう

明るい昼のあかりや、使っていない部屋のあかりを消したり、だれも見えていないテレビは消しましょう。



●電気の使用の少ない製品を使おう

LEDの照明へのとりかえや、古い家電製品を省エネルギーの製品にとりかえると、電気の量をへらすことができます。



●荷物の再配達をなくそう

荷物を一度で受け取ることができないと、もう一度配達するため、荷物を運ぶトラックからでる二酸化炭素がふえます。

受け取る日時を指定したり、受け取りの場所をコンビニにしたりすることで、二酸化炭素をへらすことができます。



●生活の中から出るごみをへらそう。

ごみを燃やすときに発生する二酸化炭素をへらすには、ごみそのものをへらしていくことが大切です。また、ごみがへれば、ごみを運ぶ車が使う石油をへらすことができます。



●ごみをへらす合言葉は3R!!

私たちの生活で、ごみの発生をへらす（リデュース）、ものをくり返し使う（リユース）、使い終わったものを資源として再び利用する（リサイクル）の3Rが大切です。

県では、資源物の店頭回収や詰め替え商品など環境にやさしい商品の販売などを行うスーパーやクリーニング店などを「エコ・ストア」として登録し、環境にやさしい取り組みを応援しています。

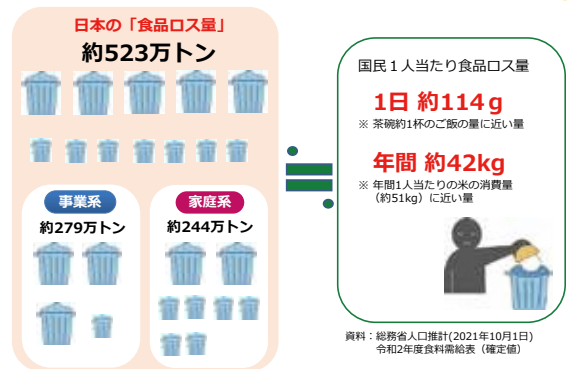


●食品ロスをへらそう

ごみの中には、まだ食べられるのにすてられた食べ物（食品ロス）がたくさんあります。

私たちは多くの食べ物を輸入しながら、大切な食べ物をすて、むだにしています。日本で1年間に出る食品ロスの量は約523万トンです。1人あたりにすると、毎日お茶碗約1杯分のご飯を捨てていることとなります。

日本の食品ロスの状況（令和3年度）

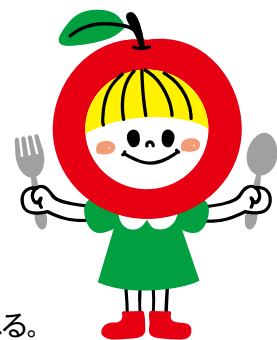


出典：農林水産省、環境省「令和3年度推計値」

●食品ロスをへらすにはどうしたらよいだろう？

みなさんにもできることがたくさんあります！

- ▶ 食べ物に感謝して、ご飯を残さず食べよう！
- ▶ 食べきれる量を買おう！
- ▶ すぐに食べるときは、手前の商品から取ろう！
(期限が近い商品が手前に並んでいます)
- ▶ 買ったことを忘れていませんか？冷蔵庫の中を定期的にチェックしよう！
- ▶ 期限の表示を正しく理解しよう！
賞味期限・・・「おいしく食べることができる期限」。過ぎてもまだ食べられる。
消費期限・・・「安全に食べられる期限」。過ぎたら食べない方がよい。
- ▶ 余っている食品を寄付する「フードドライブ」に協力しよう！
- ▶ 地産地消をしよう！地産地消することで食料の流通にかかる資源を節約することができます。



「とやま食ロスゼロ作戦」シンボルキャラクター
すっきりんごちゃん

『デコ活^{かつ} (脱炭素^{だつたんそ}につながる^{あた}新しい^{ゆた}豊かな暮らし^くを創^{つく}る国民運動^{こくみんうんどう})』

国では「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」として『デコ活』を展開^{てんかい}しており、
 快適^{かいてき}に過^すごしながら、環境^{かんきょう}にやさしく、お財布^{さいふ}にもやさしい暮らし^くを呼びかけています。

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後

太陽光発電 年5.3万円 → 災害時にも役立つ

住宅の断熱化 (窓・壁・床) 年9.4万円 → ヒートショック防止

高効率給湯器 年3.5万円 →

はかり売り・自動決済 年3時間 → 好きなものだけ好きはだけ

LED照明 年0.4時間 →

省エネ家電 (冷蔵庫・エアコン・HDD等) 年2.8万円 →

ごみの削減・分別 年4万円 →

節水 (キッチン・洗濯機・シャワー・トイレ) 年1.6万円 →

クールビズ・ウォームビズ 年4万円 →

地産地消・食べきり 年9万円 →

サステナブルファッション

公共交通・自転車 徒歩 年1.2万円 →

次世代自動車 年7.5万円 → 自動運転で年323時間 → 燃料消費が年2時間 →

毎月3万6千円浮きます (年43万円) 一日プラス1時間以上を好きなことに (年388時間)

出典：デコ活 ウェブサイト (<https://ondankataisaku.env.go.jp/deco katsu/>)

デコ活
 暮らしの中のエコロがけ



コラム

「とやまの環境デジタルブック」でさらにくわしく調べてみよう！

電子ブックを使って、富山県の環境をさらに学ぶことができます。
 みんなでできることを考えて、行動してみましょう。



● 地球温暖化を防ごう

「カーボンニュートラルとは」



● ごみを減らそう

「ごみとリサイクル」



● 海を守ろう

「漂着ごみはどこからやってくるの？」



● 私たちと環境

「SDGs にチャレンジ！」





地球温暖化を防ぐ取り組み例

とやま環境チャレンジ10

私たちの家には、ファンヒーターやガスコンロなどの石油や天然ガスを使うもの、エアコンやテレビなどの電気を使うものがたくさんあります。また、自動車や、ごみを燃やすことにもたくさんの石油を使います。地球温暖化を防ぐためには、石油や電気などのむだ使いやごみをへらしていくことがとても大切なのです。

次の取り組みの中から10個を選んで、取り組んでみましょう。

地球温暖化を防ぐには

サッカーボール 10個分 =  1個分 =  (二酸化炭素10gの大きさはおよそサッカーボール1個分になります。)

1 家族団らんを心がける

家族がべつべつの部屋で、電気をつけたり、テレビを見たりしていると、その分電気を使います。

1日でへらせる

二酸化炭素 652g

お金 28円     

サッカーボール 65個分    



2 むだなあかりを消す

明るい昼の間はあかりを消したり、使っていない部屋のあかりは消しましょう。

1日でへらせる

二酸化炭素 26g

お金 2円  

サッカーボール 3個分  

3 水・お湯は、こまめに止める

水をつくる時にもたくさん電気を使います。また、お湯を使うと、水の温度を上げる電気やガスも使います。

1日でへらせる

二酸化炭素 79g

お金 9円    


サッカーボール 8個分    


4 冷蔵庫のむだなあけ閉めをしない

冷蔵庫をあけると、冷たい空気が外へに出ていき、冷やすために、その分電気を使います。

1日でへらせる

二酸化炭素 14g

お金 1円 

サッカーボール 1個分 



5 テレビと部屋の明るさを合わせる

テレビを部屋の明るさに合わせることで、無駄な電気を節約できます。

1日でへらせる

二酸化炭素 36g

お金 2円  


サッカーボール 4個分  

6 テレビを見る時間をへらす

テレビを見る時間が長くなると、その分電気を使います。

1日でへらせる

二酸化炭素 22g

お金 1円 

サッカーボール 2個分 

7 エアコンを上手に使う

厚手のカーテンを使用したり、エアコンとせんぶうきを一緒に使い、冷えた空気やあたたまった空気を循環させると電気を節約できます。

1日でへらせる

二酸化炭素(夏) 82g

(冬) 118g

お金 5円 

7円  

サッカーボール 8個分       

12個分  

8 お風呂は間隔をあけずに入る

お風呂をわかし直すとその分、ガスや水などをよけいに使うこととなります。

1日でへらせる

二酸化炭素 235g

お金 17円   

サッカーボール 23個分   

9 ふんわりアクセル、ゆっくりスタートする

自動車はスタート（発進）の時にたくさんガソリンを使います。

1日でへらせる

二酸化炭素 532g

お金 33円

サッカーボール 53個分



10 温水洗浄便座のフタを閉める

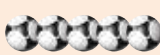
使わないときはフタを閉めましょう。あけっぱなしだと電気をよけいに使うことになります。

1日でへらせる

二酸化炭素 47g

お金 3円

サッカーボール 5個分



11 ゲームをする時間をへらす

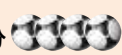
ゲームをする時間が長くなると、その分電気を使います。

1日でへらせる

二酸化炭素 38g

お金 2円

サッカーボール 4個分



12 マイカーの使用をひかえる

近いところは歩いていか自転車で。遠くへ行くときは、できるだけバスや電車を使いましょう。

1日でへらせる

二酸化炭素 423g

お金 27円

サッカーボール 42個分



13 アイドリングをストップする

自動車を駐車するときや長時間停車するときは、車のエンジンを切ることで、ガソリンの節約になります。

1日でへらせる

二酸化炭素 110g

お金 7円

サッカーボール 11個分



14 冷蔵庫の設定温度は適切にする

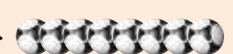
設定温度が低すぎないか見直しましょう。設定を「強」から「中」にしても中のものは、きちんと冷やすことができます。

1日でへらせる

二酸化炭素 82g

お金 5円

サッカーボール 8個分



15 洗たくはまとめて洗う

洗たくはまとめて洗って、回数をへらした方が水や電気の節約になります。

1日でへらせる

二酸化炭素 8g

お金 12円

サッカーボール 1個分



16 買い物にはマイバッグを持っていく

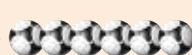
マイバッグをいつも持ち歩いていつでも使えるようにしましょう。

1日でへらせる

二酸化炭素 61g

お金 5円

サッカーボール 6個分



17 ごみをきちんと分別し、資源として出す

ごみを種類ごとに分けてすることで、再生紙、ビン、アルミ缶などに再び生まれ変わります。

1日でへらせる

二酸化炭素 117g

お金 -円

サッカーボール 12個分



18 ご飯を残さず食べる

量が多いときは、食べる前に、ほかに食べられる人がいないか聞いてみましょう。

1日でへらせる

二酸化炭素 37g

お金 42円

サッカーボール 4個分



19 期限の近い食べ物がないかチェック

賞味・消費期限の近い食べ物を分けておけば、忘れずにおいしく食べられます。

1日でへらせる

二酸化炭素 80g

お金 90円

サッカーボール 8個分



20 手前の商品をとる（てまえどり）

すぐ食べる時は、期限が近い手前の商品を取ることで、食品ロスを減らすことができます。

21 詰め替え商品を使用する

詰め替え商品を上手に使用することで、ごみを減らすことができます。

22 家電の製造年月を調べる

最近の省エネルギーの製品は、効率が大きく向上しています。古い製品を新しい製品に替えることでエネルギーの節約ができます。

23 自分で考えた取組み

地球温暖化防止のためにできることを考えてみましょう。

問い合わせ先

● 富山県生活環境文化政策課

TEL : 076-444-3141 FAX : 076-444-3480

● 富山県地球温暖化防止活動推進センター（（公財）とやま環境財団）

TEL : 076-431-4607 FAX : 076-431-4453

260
古紙パルプ配合率60%再生紙を使用

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。